

令和3年度 奥多摩町立古里小学校 学校経営計画

校長 拝原 茂行

平成29年告示の小学校学習指導要領が全面実施初年度となった令和2年度は、年度当初から新型コロナウイルス感染症のために臨時休業となる異例の年であった。十分な授業時数を確保することが難しい中であったが、本校では、学習指導要領に示されている「子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成すること」を目指して教育活動を展開してきた。

令和3年度についても、感染症対策は必須と思われ、充実した教育活動との両立は困難な面も多い。しかし、様々な教育活動について中止するための理由を探すのではなく、小規模校の特性を生かし、可能にするための方策を検討しながら教育活動を進めていく。

なお、本校の学校経営計画は、奥多摩町の学校教育の指導目標の3つの柱「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を基にし、地域に根差した教育の推進及び学校間連携の推進により、中学校卒業後に広い視野をもって町内外で積極的に活躍できる児童を育成する。

1 経営の基本理念

- ◆児童が自信をもって将来の夢に向かう意欲を高める
- ◆教職員が一丸となり、新たな課題にも主体的・組織的に対応する

2 教育目標

いのちを大切に 共に輝き 生きていこう
かしこく なかよく たくましく

3 めざす児童像及び育成する主な資質・能力 —教育目標の達成—

(1) かしこく……学ぶ楽しさを知り、生活に生かすことができる児童

【育成する主な資質・能力】

- ① 主体的に学習に取り組む態度
- ② 基礎的・基本的知識・技能
- ③ 考えを広げ深める力（多面的・多角的な思考・判断・表現力）
- ④ 郷土、異文化理解を深める力

(2) なかよく……人と心を通わせ、自分の力を生かすことができる児童

【育成する主な資質・能力】

- ① 美しさや善さを求める心と正しく判断し行動する力
- ② 自他を尊重する態度、自尊感情と自己肯定感
- ③ 協力・協働・社会性のスキル
- ④ コミュニケーション能力

(3) たくましく……丈夫な体で、ともにより良い生活を築くことができる児童

【育成する主な資質・能力】

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 健康・安全に対する意識と知識・技能② 体力の向上に対する意識と態度③ 自立・自律しようとする態度④ 最後までやり遂げようとする態度 |
|--|

4 めざす教師像

- (1) 児童の成長を第一に考え、児童に寄り添い、児童の良さを伸ばす教師
 - ① 児童の実態を十分に把握する。
 - ② 児童の実態に合った目標をもたせる。
 - ③ 児童が目標に到達できるよう指導・支援する。
 - ④ 児童の成長のために、校内外における連携を推進する。
- (2) 学び続ける教師
 - ① 児童を目標に到達させるために必要な指導方法を追究し続ける。
 - ② 新たな教育課題に積極的に取り組み、解決に向けて努力する。
 - ③ 互いに切磋琢磨し指導力の向上を図る。
 - ④ 効果的・効率的な業務遂行に努める。

5 めざす学校像

- (1) 児童に自信をもたせ、夢に向かってより良く生きる力を高められる学校
 - ① 自他を尊重する心と態度を育てる。
 - ② 授業改善推進プランに基づいた授業を行い、確かな学力の定着を図る。
 - ③ 体力向上・健康増進に関する取組および相談体制の充実を図る。
- (2) 保護者・地域の方から信頼される学校
 - ① 教職員が服務規律を順守する。
 - ② 学校の教育活動について積極的に情報発信を行う。
 - ③ 保護者・地域、学校運営協議会等の願いを踏まえ教育活動を行う。
- (3) 感染症対策等、新たな課題に主体的・組織的に対応する学校
 - ① 目標への意思統合を図る。
 - ② 校務分掌において担当の明確化及び組織的対応を図る。
 - ③ 課題解決のために、校内外の連携を推進する。

6 指導の重点(教育課程届 第2表参照)

7 成果の主な検証方法

- (1) 保護者による学校評価
- (2) 学校運営協議会による学校評価